

令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名		飯田古墳群保存活用事業			会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
担当課等名		文化財保護活用課			開始	H20	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画	○	4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む					
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画						
			史跡飯田古墳群保存活用計画						
	法令・例規等		文化財保護法						
			長野県文化財保護条例						
			飯田市文化財保護条例・同施行規則						
事業目的		対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳						
		意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かします。						

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価)		・平成28年10月3日に国史跡に指定された「飯田古墳群」の保存管理や活用方針等を定めた保存活用計画を令和元年度に策定しました。今後は本計画に基づき事業を推進する必要があります。 ・史跡の保護を万全とし、古墳の価値をより明らかにするために、保存活用計画に基づく調査・研究を進める必要があります。さらに、史跡の価値を広く発信し、史跡を地域の宝として守り伝えていくとともに、まちづくりや観光等の地域資源として活用を進める必要があります。									
印はISO配慮事項											
3年度 取組	取組内容				経費の内容				事業費(千円)		
	・保存活用計画に基づいて、適切に保存管理を進めます。 ◇史跡飯田古墳群の価値をより明らかにし、保護を図るために必要な発掘調査等を計画的に実施します。また、調査研究により、新たに価値付けが明らかになった古墳については保護を図るとともに、追加指定に向けた取組を行います。 ◇史跡の価値を広く周知するために、市のホームページや広報誌等で情報を発信していきます。 ◇学校や地域と連携・協働して、学校教育や生涯学習への活用を進めるとともに、観光部局や地域の保存団体等と連携して、観光資源としての活用を進めます。 ◇史跡飯田古墳群のメインガイダンス施設として上郷考古博物館の活用を検討します。				発掘調査に係る経費				856		
					会計年度任用職員				1,544		
				その他の経費				0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	範囲確認調査を実施した古墳		基	1							
	地域との連携による保護活動等の実施		回	10							
	市内外への情報発信		回	6							
	観光部局と連携した活用の取組み		回	1							
	学習会活動支援回数		回	12							
3年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項							
	事業費 計		2,400	(国) 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 (1／2) 1,200千円							
	国庫支出金		1,200								
	県支出金		0								
	地方債		0								
	その他		0								
	一般財源		1,200								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	856 0	飯田古墳群保存活用事業費
2	1	10	5	3	1	3	1,544 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								